



置賜自給圏ニュース

VOL.

4

～食べもの、エネルギーなど、 基礎的生活資源の自給・自立～



置賜自給圏シンボルマークの募集と
のことで、全国から
問い合わせが来て
います。
ますます広がる
「置賜自給圏」！

地域資源を基礎に

隔週発行 2015年11月12日(木) 置賜自給圏推進機構 発行

一般社団法人 置賜自給圏推進機構 〒992-0031 山形県米沢市大町四丁目5番48号 マツヤ書店ビル3F TEL:0238-33-9355 FAX:0238-33-9354

新しい会員のご紹介です！

川西町紅大豆生産研究会

川西町紅大豆生産研究会は、平成18年5月、伝統食材である「赤豆」を復活させ、生産基盤の確立を図るため発足。農業関係機関との連携はもとより、農業と商工業の産業界間の連携も図りながら「紅大豆のまち・川西町」となる事を目標に活動を展開中。



紅大豆は一般の白大豆よりもイソフラボンの含有が多いです。

情報クリップ

お申込みお問い合わせは置賜自給圏まで↑

○第7回「置賜自給塾」に参加しよう！誰でも参加できます。

日時：11月19日(木) 18:00~19:00

場所：山形大学工学部 米沢街中サテライト

●講師：株式会社サイラボ 小俣伸二さん

●テーマ「地域発イノベーションへの想いと置賜自給圏への期待」

米沢、置賜地区、さらには山形県を持続性のコンピタンスのある地域にしていくには何をなすべきか？ 外部から見た時の、当地域の魅力、可能性を見解を交えながらお話しさせて頂きたいと思っております。



シンボルマーク 決定！

ご期待
ください



ご応募してくだ
さった皆様、
本当にありが
ございました。

発表は11月22日秋の収穫祭で！

全国北は北海道から南は大阪まで全国からお寄せいただきました66作品の中、どれも素晴らしい作品ばかりで、選者の皆様も断腸の思いで1つの作品を選ばせていただきました。ぜひ、歴史的なお披露目をあなたと共に！

事業の協賛金ありがとうございました！



多くの企業、団体個人からシンボルマーク事業のご協賛をいただきありがとうございました。現在58社(11月11日現在)から協賛頂いております。引き続き募集を行っています。1口10,800円(税込)です。ぜひ、あなたもこの歴史的な事業を支えて頂けませんか？詳しくはホームページを御覧ください。お問い合わせ：0238-33-9355 (丸山)

募集 継続

置賜自給圏 第1回 秋の収穫祭

会員の皆様の持ち寄り
で美味しく楽しく
集まりましょう！

会員生産者の秋の美味しいものいっぱい！

日時：2015年11月22日(日) 10:00~15:00ごろまで
場所：長井市寺泉 あやめ温泉桜湯(長井市寺泉4246-13 電話：0238-88-2817)

参加者：40名(先着順・会場の都合上)

参加費：3,000円

内容：

10時~ ミニ講演会 講師：丸山茂樹(参加型研究所)

11時~ 置賜自給圏シンボルマークの授賞式

11時半~ 秋の収穫祭

置賜自給圏の会員の皆さんから持ち込まれた秋の食材で楽しくわいわいと飲んだり、食べたりします。



どんな食材でどんな料理になるのはこちらのお楽しみです。参加ご希望、食材提供ご希望の方は事務局までご連絡ください。事務局Tel:0238-33-9355 (担当：丸山)



自給圏共同購入

屋代郷のお米 レインボープランの豆腐 おきたま 100%手づくり醤油

高畠の会員生産者 屋代郷さんのお米



レインボープラン認証大豆で作ったもめん豆腐です。



今回の おすすめ ！！

これが幻のおきたま 100%手づくり 丸大豆醤油だ！

2年間醸造
原料は置賜産の
無農薬大豆(里のほほえみ)
小麦(ゆきちから)

天日塩
すべておきたま100%
の手づくり丸大豆醤油

おきたま自然農法研究会
(米沢市)の貴重な醤油！



詳しくは共同購入カタログをご覧ください。

置賜自給圏の共同購入についてのお問い合わせは
(担当：高橋 尚 常務理事 電話：090-5842-2498)